

令和 7(2025)年度事業計画

まず初めに、本会の事業形態をご説明しますと、本会事業は公益事業と公益以外（その他）の事業の 2 つに分類されます。また、公の後の数字は分類分けになり各 1～4 に振り分けています。

令和 7 年度事業計画は定款 44 条に則り、2025 年 2 月の理事会で承認を経たので報告する。

2025 年度関東甲信越診療放射線技師学術大会の開催（公 1）：日時：令和 7 年 7 月 5 日 6 日の 2 日間 会場：パシフィコ横浜 会議センター 3F にてテーマ「多様化する医療の共創～開港の地から未来につなぐ～」とし学術大会を開催。市民公開講演として俳優・朗読座主宰の紺野美沙子氏を招き「今、私たちのできること」と題し平和の大切さを伝え聞く。その他各種セミナーや機器展示、一般演題と日々の業務に生かせる情報共有の場を提供する。

第 21 回神奈川放射線学術大会の開催準備（公 1）：年度内開催に向けて、第 21 回神奈川放射線学術大会の企画・運営を行う。

県内各地域での社会福祉関連事業への参加（公 1）：神奈川県医療専門職連合会など、関連団体と協力して公益渉外活動を展開する。

神奈川県診療放射線技術講習会企画運営事業（公 2）：神奈川県健康医療局保健医療部医療課主催の講習会を年 4 回開催する。

放射線関連技術向上発達推進事業（公 2）：本会会員、非会員を問わず県内の放射線従事者を対象に、講習会やセミナー、厚生労働大臣が指定する告示研修を開催する。

放射線障害防止啓発事業（公 3）：県内の医療施設を対象に小児股関節撮影における生殖腺防護に関するアンケートや DRLs2025 に関する調査準備を行い、社会に公開して医療被ばく線量の最適化を啓発する。また、県内医療施設を対象に放射線装置・設備、職業被ばく状況を調査し報告する。

県内医療関係団体との協力事業（公 3）：県内公的機関や医療関係団体と連携し、学会や各種イベント等に参加協力する。

放射線災害防止対策事業（公 3）：県内各地区での自然放射線の測定と、神奈川県原子力災害ネットワーク会議に協力する。

自然災害対策への協力事業（公 3）：大規模災害発生時に本会に対する被災地のニーズに対応できるよう神奈川県の関係各署と連携をとり、災害対策体制を構築する。同時にサーベイメーター等の線量計の活用方法並びに管理体制の確立を図る。

診療放射線技師求人、求職対策事業（公 3）：ホームページで掲載をして情報提供する。

中長期の答申検討事業（公 3）：新公益法人法への検討及び対応並びに、委員会の答申より、将来的な構想を踏まえ、本会の役割を検討し、定款・規定の改定を検討する。

出版物による情報提供事業（公 4）：会誌「かながわ放射線だより」を年 6 回発行する。

ホームページの公開・運営事業（公 4）：県民への広報、講習会や研究会の開催案内、求人案内など公開して運営する。

他の事業（他 1, 2, 3）：会員に対する福利厚生事業、研究会助成事業、新春情報交換会、会員への研修会及び情報提供事業を展開する。

今年度は開催予定の 2 つの学術大会の企画・運営を中心に新たな事業展開を役員、委員一同邁進して参りますので、令和 7 年度も会員皆様のご理解ご協力をお願いします。

令和7年度 事業計画

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

事業及び定款該当条項	事業名及び内容
公1 講演会、相談等の事業による県民への知識の普及啓発事業 第4条 第1項 第2号・第4号	1) 関東甲信越診療放射線学術大会開催 ＊令和7年7月には、日本診療放射線技師会関連団体（1都9県）による「関東甲信越診療放射線技師学術大会」を神奈川県にて開催する。その為、県民市民、本会会員、日本診療放射線技師会会員、非会員の診療放射線技師をはじめ県内外の放射線従事者および放射線技師養成学校の学生を対象に学術大会の企画・運営をする。 ＊日程 令和7年7月5日6日（2日間） ＊会場 パシフィコ横浜 会議センター ＊テーマ 「多様化する医療の共創～開港の地から未来につなぐ～」 ＊市民公開講演会：俳優・朗読座主宰 紺野 美沙子さまを招き、「今、私たちにできること～星は見ている～」と題して、平和の大切さを伝えると共に、生と死を考え、県民の保健の維持に寄与する。 ＊学術大会は研修・講習会、学術発表など多岐にわたり設定し、職業倫理の高揚と放射線の知識向上発展を図ることで県民の保健向上に寄与すると共に県民に対する啓発や知識の普及を支援する。 ＊関連事業：2025年関東甲信越診療放射線学術大会 2) 神奈川放射線学術大会公開講演会の開催 ＊県民、本会会員、非会員の診療放射線技師はじめ県内の放射線従事者および放射線技師養成学校の学生を対象に「第21回神奈川放射線学術大会」の開催に向けて企画・運営を行う。 ＊公開講演会是有識者を招き、進捗著しい医療界の話題を提供していただき、県民の保健向上の啓発に寄与する。 ＊学術大会は講習会・セミナーを開催し、職業倫理の高揚と放射線の知識向上発展を図ることで県民の保健向上に寄与すると共に県民に対する啓発や知識の普及を支援する。 ＊関連事業：第21回神奈川放射線学術大会

	3) 県内各地域での社会福祉関連事業への参加 ＊県内各地域で催される社会福祉関連のイベントに参加し、放射線医療に関わる特設コーナーを設け、放射線医療への関心を高めると共に、相談窓口を設け広く一般県民から「医療被ばく」「放射線検査受診」等に関する相談を受けて、放射線医療従事者の立場よりアドバイスを行う。また、骨密度測定や乳がん触診ファントムを使用した乳がん触診体験などにより、健康促進や病気予防を目的とした各種がん検診の受診率向上に寄与する。 ・相模原市民桜まつり ・高津区健康づくりのつどい ・小田原子育て支援フェスティバル ・やまと食育フェア ・ピンクリボンイベントinふじさわ ・藤沢市民まつり ・かわさき区子育て支援フェスティバル ・ハローよこはま ・小田原ふれあい健康フェスティバル ・健康チャレンジかながわ ・他 ＊関連事業：渉外活動事業
公2 放射線従事者の生涯学習支援に関する研修事業による県民への普及啓発事業 第4条 第1項 第1号	1) 神奈川県診療放射線技術講習会企画運営事業 ＊当講習会は昭和26年当時の神奈川県衛生部が主催し、今日の神奈川県健康医療局において継続開催されている神奈川県診療放射線技術講習会で、県内の放射線診療の質的向上に寄与するとともに、講習会内容を本会会誌及びホームページに掲載し県民に対する啓発や知識の普及を行う。 ＊本会会員に限らず非会員の診療放射線技師をはじめ、県内放射線従事者（診療放射線技師、医師、歯科医師等）を対象に年4回開催する講習会の企画、講師の選任、運営実施を行う。内容は、「医療事故対策」「最新の放射線医療情報」「放射線医療の知識と技術」「チーム医療」等々、多岐にわたり講習内容を設定し、放射線従事者の職業倫理の高揚と放射線の知識向上発展を図ることで県民の保健向上に寄与すると共に県民に対する啓発や知識の普及を支援する。 ＊関連事業：神奈川県診療放射線技術講習 2) 放射線関連技術向上発達推進事業 ＊本会会員、非会員の診療放射線技師を問わず県内の放射線従事者を対象に、知識・技術の向上発達の支援を図ることで県民の保健向上に寄与する。 ・放射線診療実践セミナー ＊（公社）日本診療放射線技師会と共催でセミナー、講習会、研修会を開催する。 ・フレッシューズセミナー ・告示研修会（厚生労働大臣が指定する研修） ＊関連事業：学術関連事業

公 3 県民保健維持事業への協力に関する事業及び県民への知識の啓発事業 第 4 条 第 1 項 第 2 号	1) 放射線障害防止啓発事業 * 県内の医療施設を対象に小児股関節撮影における生殖腺防護に関するアンケートや DRLs2025 に関する調査準備を行い、調査結果を社会に公開することで、県内の放射線診療従事者に医療被ばく線量の最適化を啓発し、県民の保健向上に寄与する。 * 県内の医療施設を対象に放射線装置・設備と会員の業務内容及び職業被ばく状況を調査し、その結果を広報することにより、県内の放射線従事者に自施設での安全な放射線医療環境の推進を啓発し、県民の保健向上に寄与する。 * 関連事業：放射線安全管理・厚生事業 2) 県内医療関係団体との協力事業 * 県内公的機関・医療関係団体と連携し、学会・講習会・研修会・各種イベント等の主催・共催・参加を通じ、医療に用いられる放射線・放射能に関する相談・講演・セミナー・体験活動を図ることにより広く県民に情報を提示し、放射線・放射能及び、放射線医療への理解と啓発・県民の保健向上・放射線知識の啓発活動を図る。 ・(公社)神奈川県医師会 マンモグラフィ撮影技術講習会への協力 ・(公社)神奈川県病院協会 神奈川県病院学会への協力 ・神奈川県公衆衛生協会 神奈川県公衆衛生学会への協力 ・神奈川県医療専門職連合会 社会福祉関連事業等への共同参加 ・神奈川県地域放射線技師会連絡協議会 県内地域放射線技師会への協力 ・神奈川県病院医療関係団体連絡協議会 県内 12 医療関連団体との連携協力 * 関連事業：組織連携事業
	3) 放射線災害防止対策事業 * 県民の放射線災害への知識の啓発を目的とし、県地域防災計画―原子力災害対策計画―への放射線技師会の役割を基本に、神奈川県原子力災害ネットワーク会議に協力し、本会としての放射線事故時の緊急対応ネットワーク体制を構築する。また県内各地で自然放射線を観測し、平常時と原子力災害時の発生時の影響などによる変動を本会ホームページで広報し、広く県民への放射線災害時の知識の啓発と同時に安全を図ることを目的とする。 * 関連事業：災害対策事業

	4) 自然災害対策への協力事業 ＊大規模災害発生時に本会に対する被災地のニーズに対応できるよう災害対策体制を構築するとともに、平時より様々な想定をした机上訓練や連絡網訓練を行う。 ＊神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課と「災害時の医療救護活動についての協定書」の締結を結んだことによる、サーベイメーター4 台の活用法及び管理保管理体制の確立を図る。 ＊神奈川県の関係各署と密な連携をとり、日本診療放射線技師会が認定している災害支援診療放射線技師の派遣に対応する受援体制の構築を行う。 ＊関連事業：災害対策事業
	5) 診療放射線技師求人、求職対策事業 ＊県内の医療施設で放射線診療が安定して遂行されることを目的に放射線診療を担う診療放射線技師の県内就業者の確保に助力し、広く県民の保健維持に寄与する。 無償で県内の医療施設からの求人情報をホームページに掲載し即時的に情報提供（ホームページは全国誰でも閲覧可能）する。 広く情報の共有がなされることは、県内医療施設の就業者確保に繋がり、安定した放射線診療の遂行による県民の保健維持に寄与する。 ＊関連事業：広報事業
	6) 中長期の答申検討事業 ＊新公益法人法への対応 ＊将来的な構想を踏まえ、公益社団法人としての本会の役割を模索し、定款及び規定の見直しを含め、定款改定委員会で検討する。 ＊関連事業：定款改定・総務事業
公 4 放射線に関する情報を出版等により提供を行う事業 第 4 条 第 1 項 第 2 号・ 第 3 号 第 4 号	1) 出版物による情報提供事業 ＊会誌「かながわ放射線だより」を本会会員及び勤務先、本会主催の各イベントブースに配置し希望者に配布する。さらにホームページへの掲載を通して県民に本会の活動を広くお知らせし、放射線診療・治療・検診及び放射線全般に関する理解を深めていただくことを目的に年 6 回発行する。 ＊会誌は県内の医療関連団体、全国の放射線技師会および国立国会図書館へ発刊毎に送付する。 ＊安全な放射線医療環境内での業務を確保するため、「生活の中の放射線雑学」の改訂をし、県内の放射線従事者施設での利用を啓発及び推進を行い、県民の保健向上に寄与する。 ＊関連事業：編集事業・厚生事業

	2) ホームページの公開・運営事業 ＊ホームページにて本会を広報し、どなたでも閲覧できるように公開し、本会の運営状況を広く周知していただく目的で運営する。 ＊本会会員、非会員の診療放射線技師を問わず県内の放射線従事者を対象に、法令等の関連及び放射線関連の情報の共有を図る。 ＊「県民の皆様へ」というページの中に、1. 自然放射線量測定結果、2. 放射線検査について、3. 医療の中の放射線、4. 診療放射線技師を目指す方へという項目を設け県民の放射線診療への関心を高めることを目的とする。また、診療放射線技師の研修会の案内、研修会・学術の報告、医療被ばく最適化推進事業、求人情報案内等の掲載により日常の放射線診療の向上発達を促し、より広く県民の保健向上に寄与することを目的とする。 ＊会誌「かながわ放射線だより」を発刊毎に全掲載し、県民の手元に届く情報提供誌とする。 ＊ホームページの運用並びに、本会利用におけるシステム全般の管理を安定的に行う。 ＊関連事業：広報事業
事業及び定款該当条項	事業名及び内容
他 1 会員に対する福利厚生事業 第 4 条 第 1 項 第 4 号	1) 会員に対する相互扶助事業 互助規程に則り、本会会員に対し慶弔等を贈呈する。 2) 会員に対する表彰事業 表彰規程に則り、功績のある会員を表彰する。 3) 会員に対する保健事業 本会会員の健康、体力増進を目的にレクリエーションを企画開催する。 (ウォーキング大会・ボウリング大会) 4) 新春情報交換会事業 会員の親睦と、県内医療関連団体との情報交換を目的に開催する。 ＊関連事業：総務・厚生事業
他 2 放射線関連研修会、研究会 助成事業 第 4 条 第 4 号	1) 放射線関連研修会 ＊放射線関連研修会では知識の啓発普及を目的に本会会員、非会員を問わず県内の診療放射線技師を対象に胸部画像研修会を開催し、職業倫理と知識、技術の向上発達の支援を図ることで県民の保健向上に寄与する。

	2) 研究会助成事業 ＊研究会助成では、県内に設立されている 10 の放射線関連研究会・部会を対象に 1 団 体に年 1 万円の助成を行う。これらの団体は、県内に勤務されている診療放射線技師で構成されている団体で、本会会員、非会員を問わず誰でも参加でき、本会の目的である県民の保健向上に寄与する本会関連団体と位置づけ助成する。 1. 神奈川県放射線治療技術研究会 2. 神奈川核医学研究会 3. 神奈川 CT 研究会 4. 神奈川 MRI 技術研究会 5. 神奈川アンギオ撮影研究会 6. 神奈川超音波研究会 7. 神奈川消化管撮影技術研究会 8. 神奈川乳房画像研究会 9. 神奈川県放射線管理士部会 10. 神奈川医療情報システム研究会 ＊関連事業：学術関連事業
他 3 会員への情報提供事業 第 4 条 第 1 項 第 3 号	1) 会員への情報提供事業 ＊会員向けの情報は、会誌とホームページを併用して会員の学術研究論文等の報告、研修会の報告、放射線関連法律に係る事項等を掲載する。 ＊情報提供にあたり、詳細な情報は基本的にホームページに掲載し、会員が必要に応じてダウンロードし、これらの情報を通して県民の保健維持向上に役立てていただくことを目的とする。 ＊関連事業：広報事業
事業及び定款該当条項	管理費事業
管理費支出 資産及び会計 第 8 章 44 条 第 1 項 第 2 項	＊会の運営に係る予算の編成や執行管理を行う他、定期購入備品の更新を行う。 また、クレジットカードの作成及び管理を行う。 財務事業